

調布シネフェス人気投票の1位は「映画 すみっこぐらし 青い月夜のまほうのコ」

録音や照明など映画の作り手にスポットを当てた映画祭「第5回映画のまち調布シネマフェスティバル2023」(略:調布シネフェス)が1月27日(金)から2月19日(日)まで開催される。映画・映像関連企業が約40社以上が集まる「映画のまち調布」らしい映画祭として業界での知名度も上がって来ている。開催に先立ち約7か月にわたり募集した日本映画人気投票の結果が決定。ベスト20が発表されたが上位の3作品は1位「映画 すみっこぐらし 青い月夜のまほうのコ」2位は「名探偵コナン ハロウィの花嫁」3位は「マスカレード・ナイト」であった。「1位と2位はアニメで母と子などファミリー層に圧倒的に人気の高い作品ですね」と主催の調布市文化・コミュニティ振興財団文化事業係の黒澤進さん。1位で作品賞に決まった映画は、すみっこにいたとなぜか落ち着くという個性的なアニメ・キャラクター・すみっこぐらしが活躍するアニメ作品。アニメーションの制作は市内小島町に制作スタジオがあるIKIF+(プラス)。

映画祭期間中に映画スタッフや監督によるトークショー付きの映画上映会や展示、ワークショップなどがある。「映画のまち調布賞」授賞式は2月11日(土・祝)にイオンシネマシアタス調布で開催。阿部サダヲ主演の映画「シャイロックの子供たち」が公開前に先行特別上映される。さらに、調布市を中心に撮影が行われた映画「愛のこむらがえり」(初夏に公開予定)が2月9日(木)に先行特別上映会と監督や主演女優・磯山さやかなどのトークショーがある。映画のまち調布らしい独自性のあるイベントが多い。映画の魅力をたっぷりと市民が楽しめる調布シネフェスになることを期待する。(大泉 清)

日本伝統の綴れ織り作家・鬼原美希さんの最新作を21日(土)から展示

鬼原さんは世界23カ国を巡る旅に出て、各国でのテキスタイル文化の違いや織りの素材の可能性を体験。それ以来、旅先でのエピソードを現地の素材で綴る制作活動を続けている。21日(土)からたづくり1階展示室で開かれる「鬼原美希展 たびするおりびと meets 調布と映画」では、今は使われていないフィルムや映画衣装などから制作した新作「0倍速のエンドロール」も展示。

劇団芸優座の代表平塚仁郎さん 文化庁長官表彰される

優れた文化活動を行った人に贈られる令和4年度文化庁長官表彰に、調布市内に本拠地を置き、全国の青少年のために本格的な公演を行っている芸優座代表の平塚仁郎さんが選ばれた。平塚さんは、日活の映画俳優だったが、児童青少年のために、芸優座を設立して46年。演出や脚本の他、現在も舞台に立たれている。ベニスの商人のシャイロックは圧巻。地元調布でも多摩川団地音頭の作詞や、当局の番組制作にも多大なご協力をいただいている。年に一度、一般向けに調布市内で行われている春公演は、今年は4月22日(土)と23日(日)、くすのきホールで行われる。乞うご期待!



都倉俊一文化庁長官から
表彰状を授与されている様子
(12月14日如水会館にて)

【FC 東京応援記】

12月28日から全国高校サッカー選手権が開催されている。記者の赤丸印は、2022年ルヴァンカップで既にプロデビューを果たしている荒井悠汰選手だ。彼を擁する埼玉代表の昌平高校は、鹿島アントラーズに進む DF 津久井佳祐選手もいるタレント軍団。夏のインターハイはあと一歩のところまでタイトルを逃し、この選手権は優勝を狙うと堂々宣言。昨年、青森山田をキャプテンとして率い、全国制覇した松木玖生と同じ道を行けるか注目だ。アルベル監督も認めるその才能。右サイドからのドリブル突破。左足から繰り出す精度。東京の未来がここにある。(日比生)

ちょびット

調布社協 インフォメーション

No.17



調布社協では知的障がいのある市民の方の平日の通所先として、調布市希望の家(富士見町)と分場(入間町)、そして希望の家深大寺(深大寺北町)の3か所の施設を運営しており、日常生活支援と様々なプログラム活動を行っています。現在、希望の家深大寺にて新規利用者の募集をしています。お問い合わせは『☎042-426-8577(希望の家深大寺)』までお願いします。

2023年1月 番組表



< 調布市民放送局の番組を見ることができます >

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

テレビ番組	月	火	水	木	金	土	日
	8:25 17:25						
	1日	15日	16日	31日			

①水木しげる生誕 100 周年記念イベント
2023年は、人生100年時代に相応しい番組でスタート。2022年秋、調布市は名誉市民・水木しげるさんの生誕100周年を記念し、様々なイベントを企画。展示会「水木しげるが見た光景」では自筆の作品が水木さんの名言と共に展示。11月26日には活弁と作品上映と講演。調布駅前広場ではイベント「ゲゲゲ横丁・ゲゲゲの森」が開催された。水木さんから元気をいただきましょう！
※12月の番組は、都合により変更してお送りしました。

②「生涯学習団体 アカデミー愛とびあ50周年 1973年「調布ブッククラブ」から生まれ、1995年からはボランティア団体として活動を続けています。50年の歴史と現在の活動の内容をお伝えします。

③「JVA FESTA 2022 美事祭(みごとまつり)」(調布市グリーンホール)
ドラマセットの体験コーナーでは、来場者がかつらや衣装の着付けに気分も鎌倉時代にタイムスリップ。特殊メイクコーナーではプロの技を披露、その迫力をお楽しみ下さい。

④リトルギャラリー『冬のシャドーボックス』展 ~富澤恵美子~
シャドーボックスとは絵に描かれた模様や絵柄を切抜き、貼り重ね 立体的な三次元の世界へ変化させていく工芸品です。美しい陰影や富沢さんの独創性あふれる作品をお楽しみください。



水木しげる生誕100周年記念
「ゲゲゲ横丁・ゲゲゲの森」
開催日: 2022年11月19日(土)、20日(日)
会 場: 調布駅前広場



生涯学習団体
アカデミー愛とびあ50周年
記念式典
開催日時: 2022年12月2日(金) 午後1時30分~
開催場所: 文化会館たづくり12階大会議場

ラジオ	「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分~22時00分)		
	調布 FM:83.8MHz HP からは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！		
	月	放送日	内 容
1月	2日(再放送)	宮本苑生の詩の世界	山崎るり子詩集『だいどころ』から抜粋してお届けいたします。
	9日(再放送)	山崎るり子さんの詩の朗読	朗読: 峯田里香子
	16日(放送)	ゲスト: 熊谷宜之さん	飛田給小学校で、バスケットボールを指導している熊谷さんに、現役時代の事や指導者としての抱負を伺いました。
	23日(再放送)	(元Bリーガー、バスケットボール指導者)	インタビューア: あきのめぐみ
	30日(再放送)		

新型コロナウイルスの影響で、家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見ませんか！
インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。👉 調布市民放送局で検索

http://chofu-catch.or.jp/ (公式 HP)
(すべての番組2015年~現在まで)

http://chofu-catch.sakura.ne.jp/ (アーカイブサイト)
(すべての番組2004年4月~2015年3月)

https://www.facebook.com/chofubroadcast (フェイスブック支局) (2015年~)





【公式 HP】 【アーカイブサイト】 【フェイスブック支局】

自宅にある資産状況や同居人の有無の問い合わせは詐欺の電話だ

令和4年11月末までに発生した市内の特殊詐欺事件は67件でその被害総額は1億765万円。還付金詐欺が多い。

調布警察署(電話042-488-0110)では「自宅にある預貯金やお金の問い合わせ電話は特殊詐欺の手段。長男など同居人の家族構成やカードの事を聞くのも詐欺電話で警戒が必要」と注意喚起。

そばにある電気製品のこげ跡が危険 小さなこげ跡でも出火原因となる

市内での火災が多い。昨年の発生件数は58件(12月25日現在)死者は2人。調布消防署(電話042-486-0119)では「コンセントやマルチプラグなどのこげ跡が火災発生の原因になります。そばにある電気製品の小さなこげ跡を見つけたら通報を」と、火災予防チェックを呼び掛けている。

<ご意見・ご感想をお待ちしています> 同合わせ先 <http://chofu-catch.or.jp/contact> ☎ 090-5576-1429
郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2 階 市民活動支援センター 気付
[編集・発行] NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14